

サザンクロスルータシステム「AR260S V2」
バージョンアップ手順書

目次

1バージョンアップ.....	3
1.1ダウンロードモジュールの展開.....	3
1.2バージョンアップの実行.....	4

1. バージョンアップ

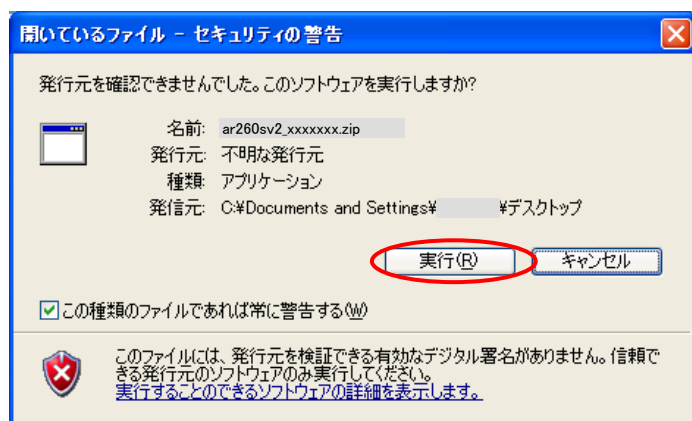
1.1 ダウンロードモジュールの展開

- 1 最新のソフトウェアセット(ファームウェアファイルやパッチファイル)を Web ページから入手し、設定用 PC のデスクトップに保存します。

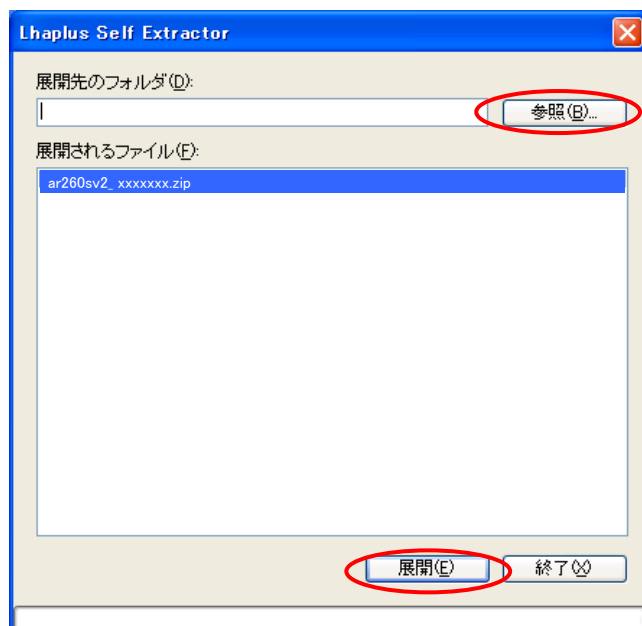
最新のファームウェアインストーラーは、弊社Webページからダウンロードできます。

NTT東日本 : <http://web116.jp/ced/support/version/index.html>
NTT西日本 : <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/business/index.html>

- 2 手順 1 で保存したソフトウェアセット (ar260sv2_xxxxxxx.zip) をダブルクリックし、「実行」ボタンをクリックします。



- 3 「参照」ボタンをクリックして展開先のフォルダを指定し、「展開」ボタンをクリックします。



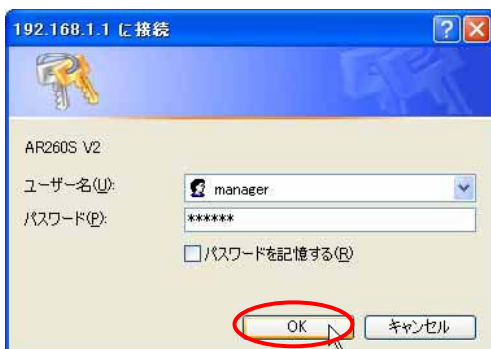
1.2 バージョンアップの実行

- 1 設定用 PC をルータの LAN ポートに接続します。設定用 PC のネットワークアドレスをルータと合わせてください。
- 2 設定用 PC の Internet Explorer* を起動し、アドレスに「http://(AR260S V2 の IP アドレス)」を入力して「移動」をクリックしてください。

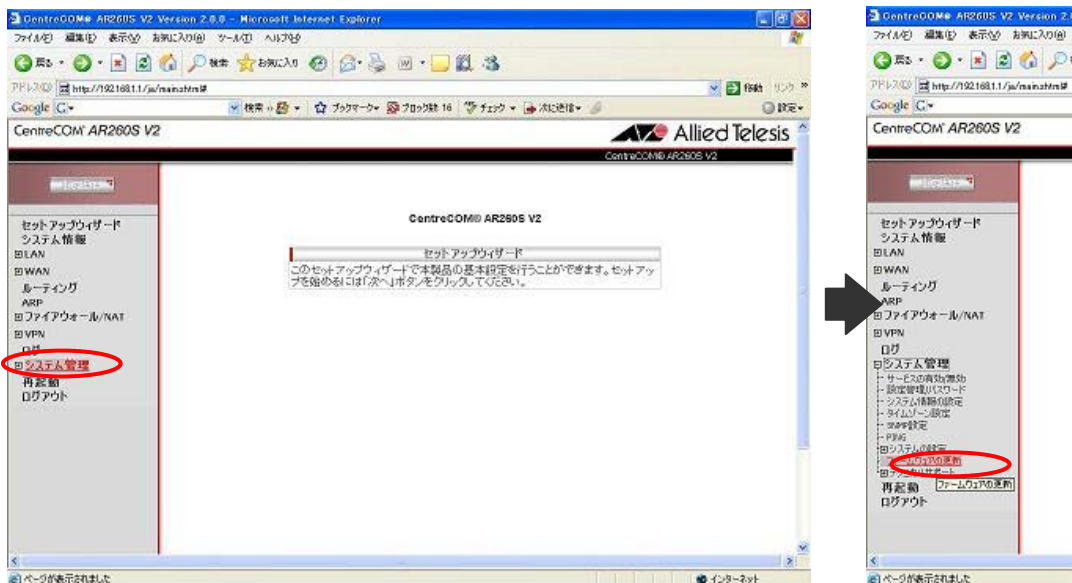


* Windows 版の Internet Explorer 6 以上をご使用ください。

- 3 次のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「OK」をクリックしてください。



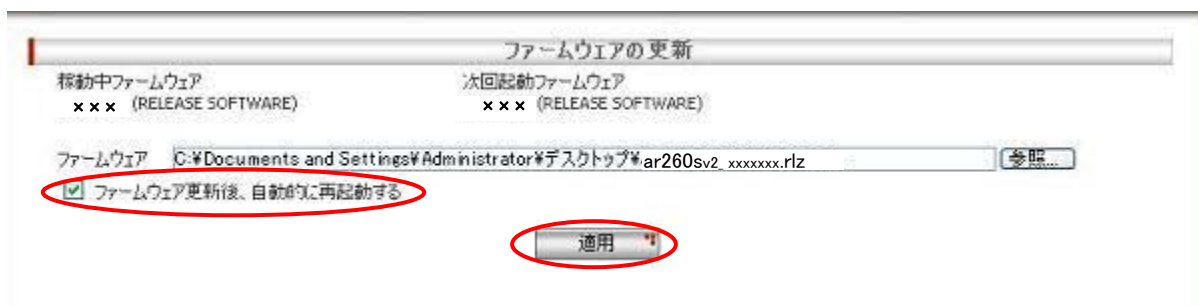
- 4 メニューから「システム管理」->「ファームウェアの更新」の順にクリックします。



- 5 「参照」ボタンをクリックして、手順 3 で展開したファームウェアファイルを指定し「開く」ボタンをクリックします。



- 6 「ファームウェア更新後、自動的に再起動する」にチェックを入れ、「適用」ボタンをクリックします。



- 7 ファームウェアインストール中であることを示す画面が表示され、インストール完了と再起動までに必要な時間がカウントダウンされます。カウントダウンが終了するまでしばらくお待ちください。

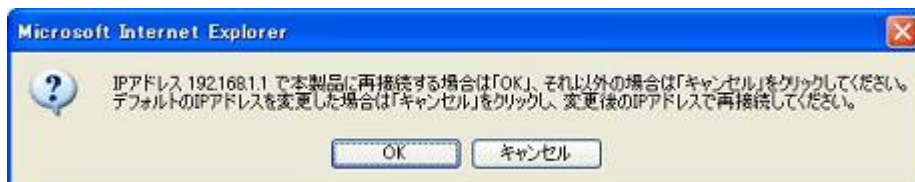


ファームウェア更新中に電源をオフにすることやケーブルの抜き差しはしないでください。

8 カウントダウンが終了すると、以下のダイアログが表示されます。ルータの IP アドレスを変更していない場合は「OK」ボタンをクリックします。「OK」ボタンをクリックした場合は、自動的にルータに再接続されます。

IP アドレスを変更した場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

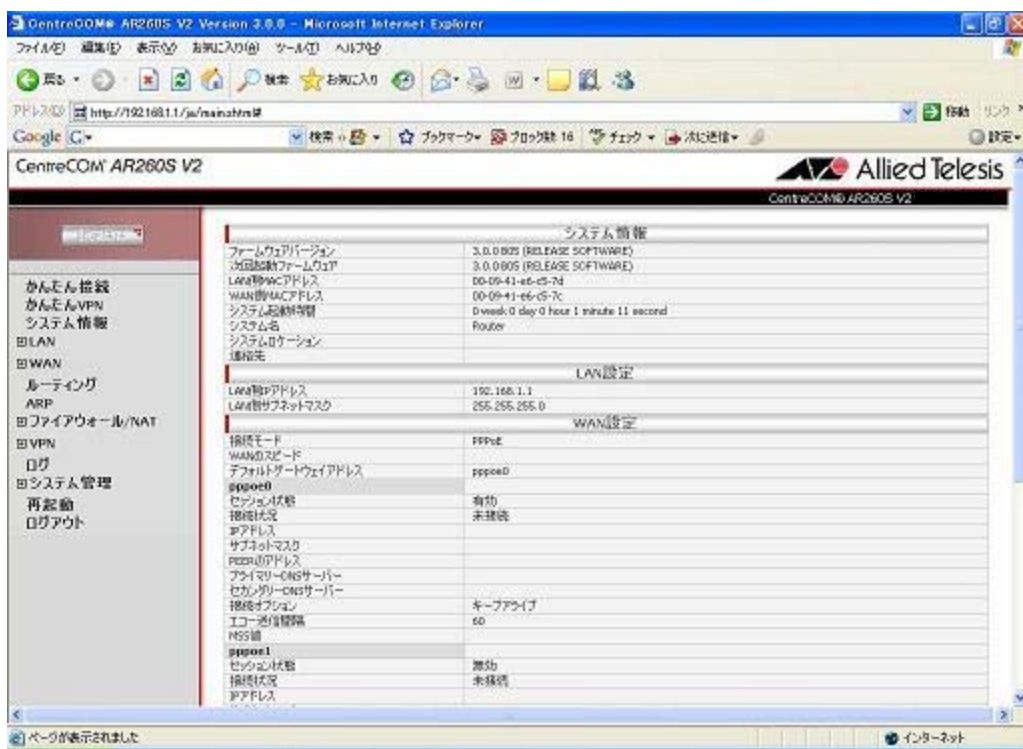
「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、変更後の IP アドレスを指定して手動でルータに再接続する必要があります。



ヒント

変更後の本製品の IP アドレスが、接続するコンピュータと異なるサブネットになる場合、本製品に接続できなくなります。必要に応じて設定用 PC の TCP/IP 設定も変更してください。

9 再起動後、以下の画面が表示されます。

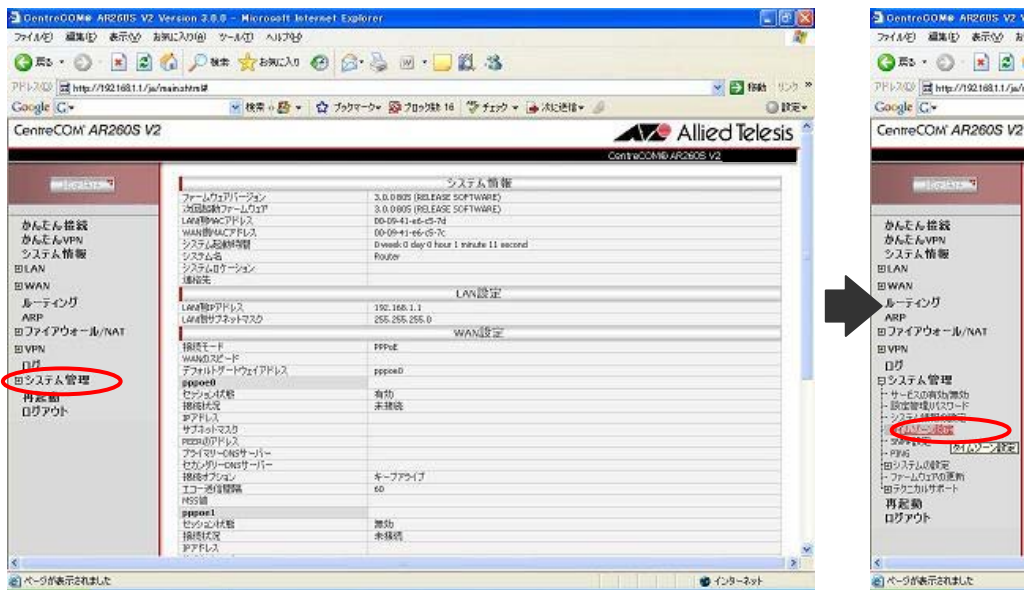


ヒント

本製品に設定した情報は、ファームウェア更新後も引き継がれます。

10 システム時刻を再設定します。

メニューから「システム管理」→「タイムゾーン設定」の順にクリックします。



ログの管理のためには、本製品が正確な時間を保持する必要があります。

本製品を再起動すると、保持時間は「2001-01-01 9:00:00」に戻ります。

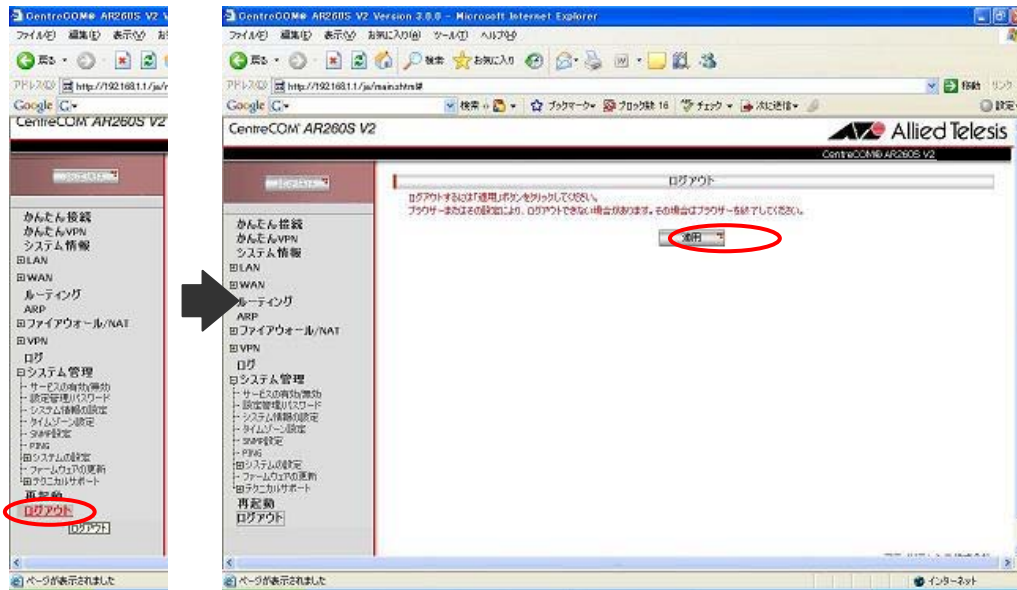
11 各パラメーターを設定し「適用」ボタンをクリックします。

The image shows the 'Time Zone Setting' and 'SNTP Service Setting' pages in the CentreCOM AR2605 V2 web interface. The 'Date' field is set to 2001-01-01 and the 'Time' field is set to 9:42:53. The 'SNTP Service Setting' page shows four SNTP server addresses and a refresh interval of 60 minutes.

タイムゾーン設定	
日付	時刻
2001-01-01 (年-月-日 例:2006-12-31)	9:42:53 (時:分:秒)
タイムゾーン	(GMT+09:00) 東京、大阪、札幌、ソウル、ヤクーツ

SNTPサービスの設定	
SNTPサーバー1	SNTPサーバー2
133.243.238.243	133.243.238.244
SNTPサーバー3	SNTPサーバー4
210.173.160.27	210.173.160.57
更新間隔	
60 分	
送信元IPアドレス	
<input checked="" type="radio"/> 自動選択 <input type="radio"/> LAN <input type="radio"/> WAN	
	eth0
適用	ヘルプ

12 以上で設定は完了です。メニューから「ログアウト」をクリックし、「適用」ボタンをクリックします。



13 以下のダイアログが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。



15 以上でバージョンアップ作業は完了です。